

## CaLabo MX 導入時注意事項

CaLabo MX 導入時の注意事項について説明します。

### プロキシサーバーのバイパス設定

本製品は、教師用・学習者用端末から"mx.chieru.net"と"turn.chieru.net" および"muc.mx-sfu.icadv.jp"と"wss://mx-sfu.icadv.jp/xmpp-websocket"に直接通信をする必要があります。プロキシサーバーを使用する場合は、端末からこれらのアドレスをバイパスするようにプロキシの設定を構成してください。

- 端末が Windows10 の場合
  1. スタートメニュー>設定>ネットワークとインターネット>プロキシを開きます。
  2. プロキシサーバーを設定し、"次のエントリで始まるアドレス以外にプロキシサーバーを bypass します"に mx.chieru.net と turn.chieru.net を入力します。
  3. 保存をクリックします。
- 端末が Chromebook の場合 (Wi-Fi ネットワークでプロキシを構成している場合)
  1. Google 管理コンソール>デバイス>ネットワーク>Wi-Fi を開きます。
  2. 対象の組織部門を選択し、Wi-Fi を追加、既に設定がある場合は編集をクリックします。
  3. プロキシ設定(手動プロキシ設定)の[プロキシなし]に、mx.chieru.net と turn.chieru.net を入力します。
  4. 新規設定の場合は追加、編集の場合は適用をクリックします。
  5. 画面下部の保存をクリックします。
- 端末が Chromebook の場合 (ユーザーとブラウザの設定とプロキシを構成している場合)
  1. Google 管理コンソール>デバイス>Chrome(Chrome 管理)>設定>ユーザーとブラウザの設定を開きます。
  2. 対象の組織部門を選択し、ユーザーとブラウザの設定のネットワーク>プロキシモードの設定項目を表示します。
  3. "常に下記に指定したプロキシを使用する"設定でプロキシサーバーの URL を入力し、"プロキシバイパスリスト"に mx.chieru.net と turn.chieru.net を入力します。
  4. 画面上部の保存をクリックします。

※グループポリシーでプロキシの設定を構成している場合は、グループポリシーでユーザーの構成>基本設定>コントロールパネルの設定>インターネット設定→新規作成 Internet Explorer10 (または既存設定) から接続>LAN の設定>詳細設定を開き、mx.chieru.net と turn.chieru.net をバイパスする設定をしてください。

### Web フィルタリングソフトでの許可

本製品は、OneDrive または Google Drive を利用するため、OneDrive または Google Drive 関連の URL を Web フィルタリングソフト等で遮断している場合、一部機能を利用できません。OneDrive または Google Drive 関連の URL を Web フィルタリングソフト等で許可してください。

参考 : Google ドライブのファイアウォールとプロキシの設定

<https://support.google.com/a/answer/2589954>

### 無線アクセスポイントのプライバシーセパレータ機能の無効化

本製品は、無線 LAN 内で端末同士が相互に通信をする必要があります。無線アクセスポイントのプライバシーセパレータ機能が無効になっていることを確認してください。有効の場合、正常に動作できません。

プライバシーセパレータ機能の詳細は、使用している無線アクセスポイント (コントローラ) のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

## WebRTC のリアルタイム通信の許可

本製品は、先生と学習者の端末同士を P2P(Peer-to-Peer)方式で直接結ぶ WebRTC(Real-Time Communication)を利用し、リアルタイムで画面の共有や先生と学習者のやりとりを実現しています。そのため、端末間が直接通信できるようネットワーク環境で許可してください。端末間で直接通信ができない場合、正常に動作しません。

## Teams 連携について

Teams 連携を利用する場合は、テナント ID、クライアント ID、シークレット ID が必要となります。各 ID の取得方法は設定マニュアルをご確認ください。

## Web フィルタリング製品との同居について

本製品と Web フィルタリング製品が同居する場合は、除外設定をして頂く必要があります。  
<チエル製品 InterCLASS Filtering Service の場合>

InterCLASS Filtering Service でルール管理内の例外 URL 設定に①導入製品の URL および②Microsoft または③Google アプリの URL を追加してください。設定方法は、InterCLASS Filtering Service 操作マニュアルのフィルタリングルール管理-例外 URL 設定をご覧ください。

①CaLabo MX ※マルチテナントの場合  
mx.chieru.net

②Microsoft アプリ  
microsoft.com  
microsoftonline.com

③Google アプリ  
google.com  
google.co.jp